

「第 33 回全国専門学校英語スピーチコンテスト」

専門学校生の英語表現能力を競う「第 33 回全国専門学校英語スピーチコンテスト」が、平成 27 年 12 月 7 日（月）、東京・中央区立日本橋公会堂で開かれた。

12 時 30 分、石塚勉理事長の開会の辞があり、前年度、文部科学大臣賞に輝いた広島外語専門学校と全国語学ビジネス観光教育協会理事長賞に輝いた大阪外語専門学校の先生方による杯の返還の後、学内予選を通過した 11 名の出場者によってスピーチが行われ、それぞれの主張を流ちょうな英語で繰り広げた。



スピーチの順番は、当日くじ引きによってきまり、下記の順番・タイトルで、各出場者はこれまでの練習の成果を堂々と披露した。（敬称略）



小見山純也「Defeat Frustration!!!」（国際外語・観光・エアライン専門学校）、中尾美優「Casinos: Which Way to Go?」（大阪外語専門学校）、大野梨紗「How to grab "NOW"」（広島外語専門学校）、ボンダレバタトヤナ「Third class citizen」（麻生外語観光&製菓専門学校）、大久保瑠莉「Healing Nature」（関西外語専門学校）、トグチロベルタ「No More Bullying !」（東京エアトラベル・ホテル専門学校）、五十嵐聡美「Modern-Day Slavery」（トライデント外国語・ホテル・ブライダル専門学校）、井上紗奈「Income Difference and Educational Difference」（駿台トラベル&ホテル専門学校）、村瀬あかね「The Seeds of Success」（駿台観光&外語ビジネス専門学校）、早川恵「Appreciating Japanese Traditional Culture」（日本外国語専門学校）、富岡春菜「Girls Power」（専門学校 日本ホテルスクール）





審査の結果、文部科学大臣賞には、トライデント外国語・ホテル・ブライダル専門学校五十嵐聡美さんが輝いた。また、全国語学ビジネス観光教育協会理事長賞は、東京エアトラベル・ホテル専門学校トグチロベルタさんが受賞した。このほかの入賞者は次の通り。(敬称略)

毎日新聞社賞：ボンダレバタトヤナ（麻生外語観光&製菓専門学校）、入賞：大野梨紗（広島外語専門学校）、

中尾美優（大阪外語専門学校）、特別賞：井上紗奈（駿台トラベル&ホテル専門学校）

16時、表彰、審査員講評ののち、高野和夫副理事長による閉会の辞が述べられ、第33回全国専門学校英語スピーチコンテストの幕を閉じ、参加者による記念撮影を行った。

